

たゆまずレター



NPO消費者ネットおかやま 岡山市北区下石井 1-1-3 日生第二ビル 8階 (岡山県消団連気付) Tel.086-221-4302 FAX086-221-4343

理事長あいさつ

河田 英正 (弁護士)



私たちは、消費者契約法の2006年改正によって導入された消費者団体訴訟制度(消費者被害があったときやその怖れのある場合に、被害者である消費者に代わって、あるいは消費者全体の為に消費者団体が訴訟をすることのできる制度)を担う適格消費者団体を目指して、消費者の権利を実現するための活動をしているNPO法人です。

豊田商事事件をはじめ数々の消費者被害は、産業育成官庁による縦割り行政、被害が発生してから取り込まれる後追い行政の結果生じたものでした。しかし、こうした構造は大きく変わろうとしています。消費者団体訴訟の範囲が拡大され、特定商取引法、割賦販売法などにおいて指定商品制が撤廃され、長年の夢であった消費者行政を一元的に実施する消費者庁の設置が実現されました。このような状況において、個々の消費者及び消費者団体に期待される役割もより重要になってきています。

現在、「消費者被害なんでも相談会」、講演会、消費者被害の調査・研究、業者に対する意見書の送付などの活動を行ってきています。消費者の皆様の積極的なご参加とご支援によって、これからの活動をさらに充実して、的確な消費者被害の救済と未然の防止につながる適格消費者団体として消費者団体訴訟を担っていけるよう活動をしてまいります。消費者の皆様方の当団体の活動にご理解をいただき、多くの方のご参加をお願いいたします。

会員の加入を呼びかけています

- ・ 会員には、09年度年会費の納入をお願いしています。
- ・ 個人会費は1口3,000円です。
- ・ 団体会費は1口10,000円です。
- ・ 振込み先 ; 郵便振替 口座番号 01380-3-85918

消費者ネットおかやま

- ・ 身近の消費者被害トラブルの情報をお寄せ下さい。

NPO消費者ネットおかやま第2回通常総会

6月6日「特定非営利活動法人 消費者ネットおかやま第2回通常総会」が開催されました。



KC's 西島事務局長

通常総会の開催前に、消費者支援機構関西（KC's）の西島事務局長より、KC'sの組織・事業の概要についてお話いただきました。活動事例として、英会話教室の不当な「勧誘行為」の差し止め請求の成果概要が報告され、適格消費者団体として情報共有化の大切さと、未然防止に向けた消費者への情報提供の重要性を学びました。

通常総会では、出席者票数96票（うち実出席45、書面出席27、委任出席24）のもと、議長に財津唯行氏を選出。河田英正理事長より挨拶が述べられました。

以下の議事提案があり、いずれも全会一致により可決されました。

- (1) 2008年度事業報告承認の件
- (2) 2008年度決算承認の件
監査報告
- (3) 2009年度事業計画並びに収支決算
- (4) 役員を選任の件
- (5) 議案決議効力発生に関する件



また総会内で第1回理事会が開催され、三役等の互選がなされ、下記の表の通り報告がありました。

《選任された役員》 理事15名 監事3名

理事長	河田 英正	弁護士	理 事	近藤 幸夫	弁護士
副理事長	兒島 隆朗	司法書士	理 事	上甲 啓一	岡山大学生協
副理事長	水野三重子	県婦人協議会	理 事(新)	清瀬 民夫	倉敷医療生協
理事(事務局長)	安場 靖	県生協連	理 事	戸川 和正	司法書士
理 事	赤澤佳世子	消費生活アドバイザー	理 事	藤原 忍	JA 県女性協
理 事	赤澤 輝彦	建築士	理 事	吉岡 伸一	学識者(大学)
理 事(新)	杉本 秀介	弁護士	監 事	小田 敬美	学識者(大学)
理 事	大賀 宗夫	司法書士	監 事	西田 和久	県労福協
理 事(新)	田中 照周	おかやまコープ	監 事(新)	宮本 紀子	おかやまコープ

2009年度事業計画の中で、当ネットが適格消費者団体を目指すこと、ホームページを立ち上げる予定であること、会員みんなで積極的に活動していくことなど、多くの意見が出され確認されました。

消費者月間記念講演会

6月6日(土)国際交流センターを会場に「消費者月間記念講演会」が開催されました。

この講演会は、消費者月間を記念して、毎年開催されている学習講演会で、今回も、岡山県消費者団体連絡協議会が主催し、消費者ネットおかやまの共催で行われたものです。

今回のテーマ 「消費者のくらしを考える！」



岡山県消費生活センター 佐藤所長

県消団連代表幹事で青年法律家協会弁護士の近藤幸夫さんが開会挨拶をされました。

続いて2本の講演がありました。

講演1「県内の最近の被害・相談の事例の特徴について」岡山県消費生活センター所長佐藤秀樹さんから、平成20年度の相談件数とその内容について、全体相談件数では前年に比べると約15%減少しているものの、依然高齢者のところでは商品に関する架空請求が多く、相談件数にも変わりはないことが報告されました。

講演2は「今日の貧困問題と消費者のくらしを考える」と題して、弁護士の宇都宮健児さん（市民ループ・反貧困ネットワーク代表）からご講演をいただきました。



宇都宮健児 弁護士

貧困を解決するために、消費者運動、労働組合運動、社会保障運動の垣根を越えた連携が求められている、と訴えられました。

職や住まいをなくした労働者に生活相談窓口や食事、宿泊場所を提供する東京・日比谷公園の「年越し派遣村」の名誉村長としてかわりを持たれ、思いやりや支えあいが今の日本社会では失われていること。困った時に頼る友人・家族がいないことが現在の貧困の原因であることなど、人と人との繋がりの重要性を述べられました。

また、サラ金問題の草分け的弁護士として多重債務問題に取り組み、国内における貧困拡大の原因は、脆弱な社会保障制度と働く貧困層、非正規雇用の拡大にあると指摘。

参加状況 11団体及び司法関係者77名、一般3名 計80名

アンケート回収 22通

- 寄せられた感想<講演1>「県内の身近な消費者被害のことがよくわかりました。あらためて、繰り返し「被害」について勉強する必要を感じました。情報の共有化が大事なことと思います。」
- 寄せられた感想<講演2>「期待以上でした。宇都宮弁護士の生き方や人へのおもい、あるべき社会の姿にそって活動してこられたことが「反貧困ネットワーク」という何よりのセーフティーネットをうみ出されたのだと実感しました。」「女性はずっとワーキングプア・・・というお話がありました。ほんとうに鋭い指摘だと思い、今後、このような視点でも考える機会を設けてほしい。女性の意識改革と権利の向上のために。」

会員加入および会費納入状況 (2009年6月30日現在)

《団体 101万円》

	団体名	年会費口数		団体名	年会費口数
①	県生協連合会	10	⑦	倉敷医療生協	5
②	県JA女性協	1	⑧	三井造船生協	2
③	県労福協	1	⑨	県労済生協	10
④	おかやまコープ	30	⑩	県婦人協議会	1
⑤	岡山大学生協	3	⑪	県学校生協	1
⑥	岡山医療生協	1		合計	65

《個人 103千円》

所属・職種別	人数/口数	所属・職種別	人数/口数	所属・職種別	人数/口数
弁護士	21/23	消生アドバイザー	1/1	学識者(大学)	1/1
司法書士	9/15	建築士	2/2		
生協・消費者団体	5/6			合計	39/48

会費とは別に寄付一人(7,000円)

お知らせ
お知らせ

NPO法人消費者ネットおかやまのホームページを開設しました

<http://okayama-con.net/> にアクセスしてください!

現在、テスト中にて関係者のみ公開としております。

ユーザー名: okayama

パスワード: zxcvb

サイトに関するご質問・ご要望はメールアドレス shounet@okayama.coop までお願いします